

車種別取付資料

BOX No. 560141

車両情報

スバル レガシィ B4 (セダン)

BM#系

1/3ページ

平成24年5月～

① プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

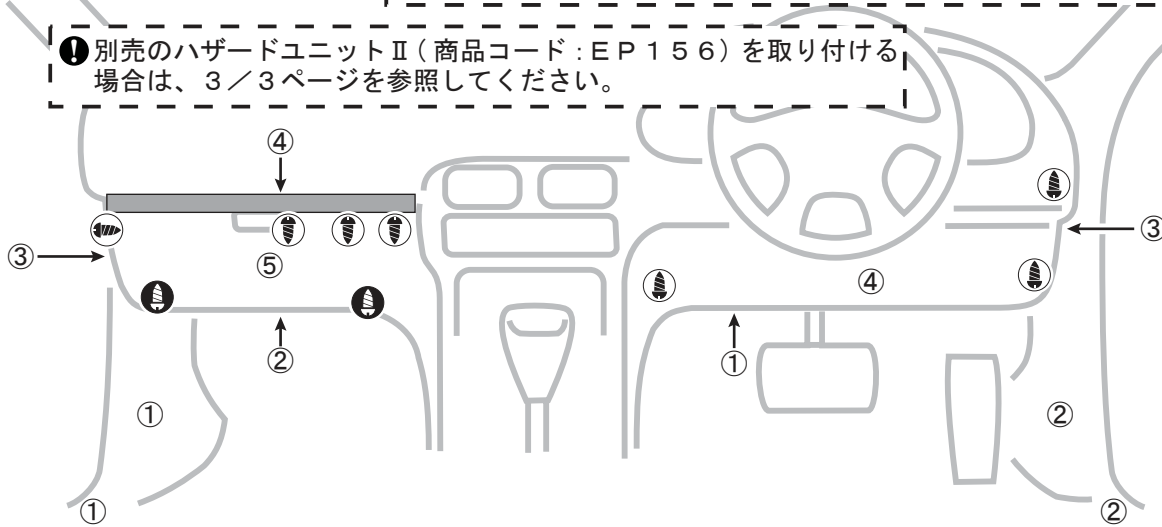
◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。

① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

① 別売のハザードユニットII (商品コード: EP156) を取り付ける場合は、3/3ページを参照してください。



① 運転席側カバー類の外し方

- ① アンダーカバーを外す。…プラスチックのロック(3本)。
- ② サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ③ 右サイドのカバーを外す。…車室外側(ドア側)に引っ張り外す。
- ④ ロアカバーを外す。…右側のネジ(2本)と左側(1本)を外してから、手前に引っ張る。

① 助手席側カバー類の外し方

- ① サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ② アンダーカバーを外す。…プラスチックのロック(3本)。
- ③ 左サイドのカバーを外す。
- ④ 木目調パネルを外す。…グローブBOXを開けてから外す。
- ⑤ グローブBOX ASSYを外す。…ネジ(6本)。

① 純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両の電子キー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスターターのロック/アンロック機能は併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 560141

車両情報

スバル レガシィ B4 (セダン)

BM#系

2/3ページ

平成24年5月～

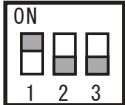
❗ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

❗ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT (商品コード: ESL50) のみです。
- ・専用ハーネス (商品コード: F156S) を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(本ページの左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

重要!

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、1番をONにセットしてください。2番、3番はOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

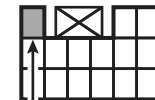
エンジンスイッチの裏側
14P黒色カプラ

専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/3ページを参照してください。

ヒューズBOXの裏側に
テーピングされている
オプション用
15P白色カプラ



専用ハーネス

IG1入力(橙)

緑/黄

❗ 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: 右サイドカバー内のアースポイントボルトに共締めする。

左サイドカバー内下側の奥
14P白色カプラ

専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

フットブレーキの上側
4P黒色カプラ

専用ハーネス

STOP出力(青)

茶/白

専用ハーネス

12V(黄)

白/青

❗ 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス

F156S

❗ 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの14P中継コネクタ(1.8mのチューブ付き)を左サイドカバー内のカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色/橙色の3本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 560141

車両情報

スバル レガシィ B4 (セダン)

BM#系

3/3ページ

平成24年5月～

① プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

① 特有の注意事項

- ※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
- なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
- ※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかかなくなります。

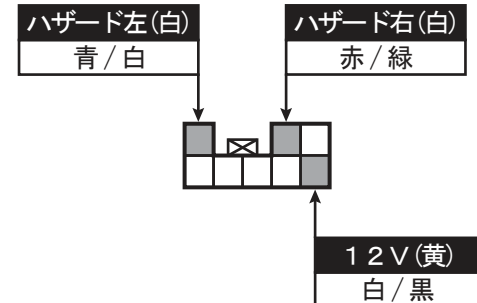
① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

① 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
通常時(何もしてないとき): 0V
ハザード(右): 右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して1.2Vになる。
ハザード(左): 同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して1.2Vになる。

ヒューズBOXの左上手前側
フラッシャーリレー
8P白色カプラ



① ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色



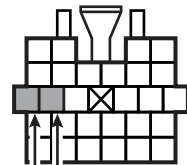
アンロック(黄)

青/黒

ドアロック(灰)

若葉

サイドカバー内上側
運転席ドアへの
28P白色カプラ



サイドカバー内下側の手前
18P白色カプラ



ドア(紫)

青/白

① 運転席ドアの開閉のみ検出

メーター裏右側
40P白色カプラ



L端子(茶)

黒/橙

NEXT LIGHT Q & A

ESL50-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3 cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(特に年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。

Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIP
スイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1
ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。

